



平成 28 年 5 月 6 日

最新鋭の営業店システムの全店配備について ～お客さまへのサービス向上と業務効率化を実現～

西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、中期経営計画に掲げる「情報基盤拡充」の一環として、最新鋭の営業店システム〔新勘定系端末、NCB スマートブランチ（ローカウンタータブレット、渉外タブレット）〕を全営業店へ配備しましたので、お知らせします。

新勘定系端末は受付窓口で、NCB スマートブランチは相談窓口や営業担当の訪問先等で、当行行員がお客さまに質の高いサービスを提供し、業務を効率化するものです。

当行は、今後も ICT を積極的に活用し、お客さまへのサービス向上と業務効率化を実現してまいります。

記

■営業店システムの概要

①お客さまへのサービス向上

- ・ 九州地銀初の生体認証キャッシュカードによる印鑑レス取引（新勘定系端末）
- ・ 申込書を自動作成しお客さまの記入負担を大幅に軽減（新勘定系端末、スマートブランチ）

②お客さまにあわせた最適なお提案

- ・ 受付窓口において、お客さまへの提案商品を画面に自動表示。窓口行員がお客さまへ提案し相談窓口へご案内（新勘定系端末）
- ・ 相談窓口や訪問先でお客さまのニーズを確認しながら提案書を作成。お客さまに最適な商品をわかりやすくご提案（スマートブランチ）

③営業店事務の効率化

- ・ 口座開設処理の本部集中、税公金納付や手形・小切手の処理を自動化（新勘定系端末）
- ・ 物品預かりの受取証の電子作成及び管理（スマートブランチ）

〔お客さまのメリット〕

①お客さまへの
サービスの向上

②お客さまにあわせた
最適なお提案

お客さまとの接点を強化

営業店 窓口カウンター
“新勘定系端末”
(約 1,550 台)
平成 28 年 4 月導入完了

営業店 相談窓口
“ローカウンタータブレット”
(約 400 台)

営業店外 訪問先
“渉外タブレット”
(約 1,100 台)

〔NCB スマートブランチ〕平成 28 年 3 月導入完了

営業店システム

〔職員のメリット〕

③営業店事務の
効率化

以上

本件に関するお問い合わせ先
IT 戦略部 田川・赤星 TEL 092-476-2360